

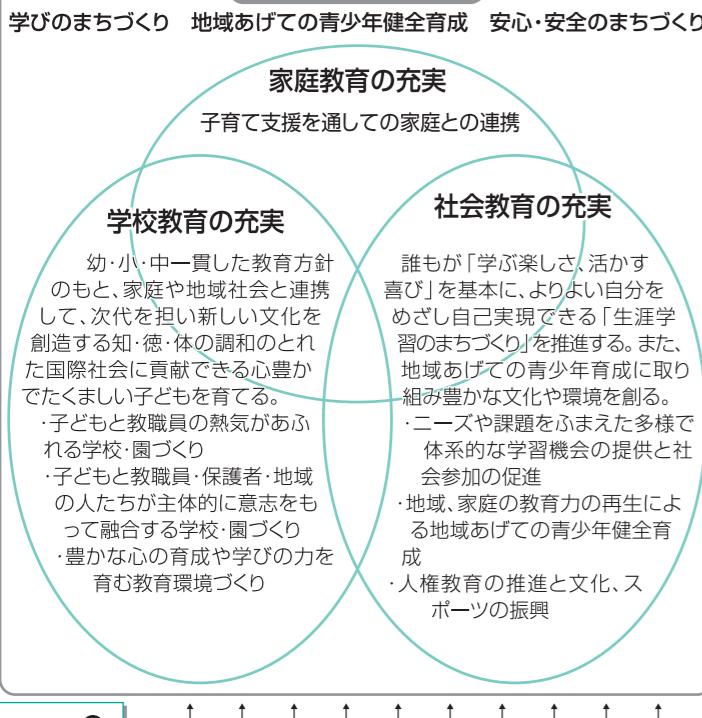
## ~未来を担う人づくり・文化づくり~

- 【基本方針】**
- 心豊かで創造力と行動力のある人づくり
  - 地域の風土と特色を生かした文化づくり
  - 人権を尊重し、健康で安全な生活づくり
  - 豊かな心を育む環境づくり

郷土の先人の教えや高島の地域で育まれてきた人間性・地域性を生かした教育行政を推進する  
地域あげての子育て支援・青少年育成が行われる教育環境づくりを進める

## 豊かな学びのまち「高島市」

## 地域教育力の強化



- ・教育委員会事務局体制の強化
- ・教育支援体制の整備と充実
- ・教育環境の整備
- ・関係機関、関係団体との連携強化

## 《高島の教育と文化の創造》

● 教育委員会 Information  
高島市教育委員会事務局総務課  
(322) 11-32

● 教育委員会 Information  
に対するご意見等は  
委員会関係の13の要綱等について、新市要綱等の制定に伴い廃止することにつき協議されました。

- ・要綱等の廃止について  
暫定的に運用されていた教育委員会関係の13の要綱等について、新市要綱等の制定に伴い廃止することにつき協議されました。
- ・要綱等の廃止について  
暫定的に運用されていた教育委員会関係の13の要綱等について、新市要綱等の制定に伴い廃止することにつき協議されました。

- 具体的には、次の6項目を重点施策として取り組みを推進します。
- ・生涯学習の推進
  - ・生涯スポーツの振興
  - ・青少年の育成と家庭教育の充実
  - ・学校教育、幼児教育の充実
  - ・文化財の保存、活用と文化の振興
  - ・学びと安全の環境づくり、教育行政推進体制づくり

## 第2回定例会報告

平成18年の第2回定例会が、2月20日に開催されました。

## ・育英資金の貸付につき意見を求めることについて

貸付申込者37名について、それ教育委員会から意見が提出されるとともに、この制度をよりよく改善していく必要がある等の意見が出されました。(審査会により決定の予定)

・平成18年度補正予算要求概要について

3月議会に提案する教育委員会関係の17年度補正予算・18年度予算の概要について各担当課長より説明が行われました。

・平成18年度当初予算要求概要について

今津中学校のアスベストについて

市内全小中学校を調査した結果、今津中学校の一部にアスベストが使用されていることが確認されました。

なお、該当する部屋について

は、調査前より立ち入り禁止措置がとられています。

・社会教育・体育施設使用料の見直しについて

旧町村の料金設定で運営されており、今津中学校の一部にアスベ

ストが使用されていることが確認されました。

なお、該当する部屋について

は、調査前より立ち入り禁止措

置がとられています。

・社会教育・体育施設使用料の見直しについて

旧町村の料金設定で運営され

ていた公民館や各スポーツ施設等の使用料について、市民の方々への公平性を保つため全施設の見直しをすることについて協議されました。

ひとりの市民が輝く魅力ある高島づくりなど「夢や希望を持った元気な」教育が積極的に展開されるよう取り組んでまいりたいと考えております。よろしくお願いいたします。



高島市教育委員会委員に  
**橋本源之助 氏**

今月号では、新しい教育委員の紹介と、2月に実施されました教育委員の先進地研修、第2回定例会についてお知らせします。



ひとりの市民が輝く魅力ある高島づくりなど「夢や希望を持った元気な」教育が積極的に展開されるよう取り組んでまいりたいと考えております。よろしくお願いいたします。

2億6千万円ということです。その他、「行政コスト削減の取組」、健康福祉部や支所の機能と、教育委員会機能を連携させた「教育推進体制の工夫」についても説明を受けました。

## ◆ 平成18年度

## 教育行政基本方針策定

平成18年度教育行政基本方針は、出国会議員を訪ね、本市教育行政への支援を依頼し、高島市のこと、教育のことについて懇談しました。特に文部科学省では、「子育て」「この安心・安全」について、全どもの安心・安全について、全国の特色ある実践例を交えて、意見を交換し、自助・共助の考え方、人がつながることの大切さを確認しました。

17日は、群馬県太田市教育委員会において「少人数授業の体制」について研修をしました。太田市の人口は約21万人、小学校が26校、中学校が16校あります。小学校の国語・算数、中学校の数学・英語の全授業に複数教員による指導や、少人数指導を導入して指導の充実が図られています。取組内容については、本市における複数教員による授業や少人数授業と同様ですが、太田市では、20人以下の学習集団を基本としており、121名の市費負担教職員を任用している、それにかかる予算措置が、

福井弥平教育委員長が3月30日で任期満了となることから、3月1日開催の高島市議会において、後任の委員として橋本源之助氏(今津町)の任命同意案が提案され可決されました。

## ● 教育委員会委員就任にあたって

この度、教育委員を拝命しました橋本でございます。なにぶん浅学非才でありますがどうぞよろしくお願いいたします。

高島市の教育、文化、スポーツ行政が円滑に推進されますよう、微力ながら教育委員としての職務に努力してまいりたいと考えております。「教育」という言葉は、人間社会の存立の基盤であり、次世代を担う子どもたちの人格形成と心身ともに健康な市民の育成を期して行わるものであります。

今は、心豊かでたくましく、郷士に誇りを持ち国際社会に貢献できる人間の育成が求められています。このため、個性をのばす子どもの育成、特色ある学校づくり、一人

学校教育分野では、幼稚教育の充実と保育・小・中の連続性の中で子どもたちに「生きる力」を育てるために熱気あふれる学校・園づくりと家庭・地域との連携づくりを進めます。社会教育分野では、生涯学習や生涯スポーツの推進体制の整備や多用な学習機会の提供とともに、市民の皆さんのが活動を育成・支援します。

また、青少年育成のために地域全体でのかかわりを深めます。